



人と人とのつながり

～復興とまちづくり 災害ボランティアの力～



毎年1月17日は「防災とボランティアの日」です。

これは、1995年1月17日の阪神・淡路大震災にちなんで制定されました。災害大国・日本で暮らす私たちは、昔から助け合い、支え合って困難を乗り越えてきました。復興に向けたまちづくりを進めて行く中で、人の力は必要不可欠です。災害が起きた時に、大切な人や自分を守るために何ができるのか。「災害ボランティア」の立場から考えてみませんか。

展示期間：2018年12月28日～2019年2月21日

中野区立野方図書館 東京都中野区野方3-19-5

TEL：03-3389-0214 FAX：03-3389-0238

災害ボランティアとは？



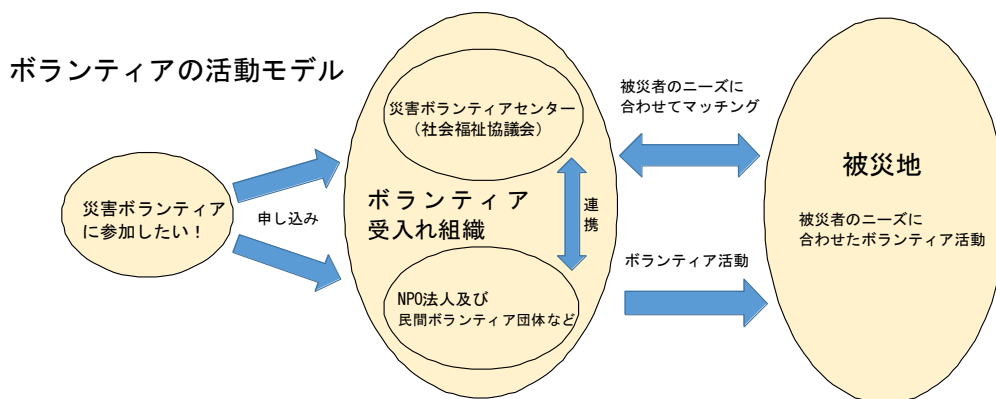
ボランティアという言葉は、ラテン語の「^{ボランタス}voluntas」「^{ボランタリウス}voluntarius」（「意志」「自ら進んでやること」の意）が語源とされています。一般的には、自発的な意志に基づいて、社会事業などに無償で参加する人やその活動を表し、活動内容は多岐に渡っています。

被災地におけるボランティア活動に注目が集まったのは、1995年の阪神・淡路大震災です。建物が崩壊し、ライフラインが途絶えて行政の機能が完全にマヒした中、ボランティアが避難所などを運営する事例が多く見られました。また、「災害対策基本法（1961年施行）」の改正もあり、ボランティア活動や海外支援の受入れ体制の整備も見直されました。様々な契機となったこの年は「ボランティア元年」と呼ばれるようになり、以降、「災害ボランティア」が支援活動を行うのが当たり前のようになりました。

災害ボランティアに参加するには…



ボランティア活動が活発になると、そうした動きを社会に位置付けるべく、「特定非営利活動促進法（NPO法）」が成立、施行されました。そして2000年代に入ると、政府機関で災害ボランティア組織を管轄しようということになり、社会福祉協議会が「災害ボランティアセンター」を開設するようになりました。さらに、大学が学生を対象としたボランティアセンターの設置にも動き出しました。災害が起きた時、希望者はボランティア受入れ組織に申し込みをします。ボランティアセンターは、被災地のニーズに合わせた人を選んで被災地へ送り出します。なお、現地までの交通手段や宿泊、食事などの多くは「自己完結」を求められます。



参考：『災害ボランティア・ブック』平凡社／編



被災者のニーズに合わせたボランティア活動を！

災害ボランティアとひとことで言ってもその役割はいろいろあります。例えば一般ボランティア、ボランティアリーダー、ボランティアコーディネーターというようなものです。また、最近の台風災害等では、重機を扱ったり、屋根の修復など、専門技術を持ったボランティアの活動も多く、被災地では大きな力となっています。

被災地での支援活動は、時間の経過とともに、求められるものが変わっていきます。「何かをしなければ！」と、むやみに動いても被災者へは迷惑になることもあります。災害発生時には被害状況をまず把握して正しい情報を得ることが大切です。そして時間ごとに変化する必要な支援の流れを考えてボランティアに参加することが望まれます。

「被災状況の段階に合わせたボランティア活動」

段階	被災地の状況及びボランティアニーズ	ボランティア活動の一例
救急救命期	災害発生から概ね3日間。自衛隊や警察など、公的機関による人命救助が最優先。被災した地域や被害状況を把握することが大切な時期。	人命救助  炊き出し 
緊急援助期	災害発生から数日後、災害ボランティアセンターや避難所整備運営などの時期。避難所生活で必要とされる生活物資を収集したり、避難所運営、炊き出しなど生活そのものに関する活動や被災地域の片付けなど。	生活物資収集  片付け 
生活復旧期	避難所生活の長期化から仮設住宅などへの移行期。被災者からのボランティアニーズが個別化していき、引越の手伝いや子どもへの支援、託児活動、居場所づくりが求められていく。	避難所運営  子ども支援 
住宅再建期 生活支援・	応急仮設住宅など、新たなコミュニティ形成の時期。避難所から仮設住宅へ移り、プライバシーが確保される反面、周辺地域のつながりを作ることが求められる。地域の関係構築活動が必要になる。	話し相手  居場所づくり 
復興期	地域全体が復興に向かう時期。外部支援のボランティア数は減少する傾向。地域の機能が回復し今後のまちづくりへとつながり始める。被災者ニーズを見極め地域住民の自立を妨げない活動に配慮することが大切。	

参考：『災害ボランティア入門』山本 克彦／編著

参考文献：『災害ボランティア入門』山本 克彦／編著 『災害ボランティア・ブック』平凡社／編
『災害を生き抜く』広瀬 敏通／著





災害ボランティア おすすめ本

学生ボランティアの経験を通して…



『災害ボランティア入門』

山本 克彦／編著

ミネルヴァ書房 2018 年 (369.3 ヤ)

災害ソーシャルワークを専門とする著者が、災害ボランティアとして知るべきことや活動のイメージ、その体験を日頃の備えとしてどう活かすかを具体的に紹介。学生主体として書かれているが、一般にも参考になる。各地での活動や災害に備えた防災・減災活動についても豊富な実践事例を掲載している。



被災地へ“本”を届けたい！



『試練と希望』

シャンティ国際ボランティア会／編

明石書店 2017 年 (369.3 シ)

東日本大震災発生から岩手、宮城、福島 の 3 県で取り組んできた被災地支援 2000 日の日々をつづった記録本。「こんな時だからこそ今出会う本が一生の支えになると信じています」その言葉を胸に被災地に本を届けた移動図書館の活動が紹介されている。触れ合った人々の思いが伝わってくる 1 冊。



ペットも大切な家族の一員です



『どんな災害でもイヌといっしょ』

徳田 竜之介／監修

小学館クリエイティブ 2018 年 (645.6 ド)

実際に熊本地震を体験した獣医師が、飼い主が日頃から心掛けておきたいことや災害時の心構えについて解説。被災後に起こりやすいイヌの症状とその対処法も紹介していて、イヌ好きな方もそうでない方も一読しておきたい。なお、同監修で『どんな災害でもネコといっしょ』も発行されている。





展示図書リスト



書名	著者名	出版社名/発行年	請求記号
----	-----	----------	------

災害ボランティアとは？

災害ボランティア	渥美 公秀／著	弘文堂／2014	369.3 ア
災害ボランティア・ブック	平凡社／編	平凡社／2011	369.3 サ
災害ボランティア健康管理マニュアル	岩田 健太郎・他／編集	中外医学社／2012	369.3 サ
災害対応ハンドブック	室崎 益輝・他／監修 野呂 雅之・他／編	法律文化社／2016	369.3 サ
東日本大震災と NPO・ボランティア	桜井 政成／編著	ミネルヴァ書房／2013	369.3 サ
被災者支援プログラム集	東京都災害ボランティアセンターアクションプラン推進会議被災者支援プログラム集作成ワーキング・グループ／編集	東京ボランティア・市民活動センター／2018	369.3 ヒ
防災・減災・復旧・復興 Q&A	近畿災害対策まちづくり支援機構／編	東方出版／2018	369.3 ボ
災害ボランティア入門	山本 克彦／編著	ミネルヴァ書房／2018	369.3 ヤ

活動を通して…

災害時における介護のボランティア入門	日本介護福祉士会／編集	中央法規出版	369.1 サ
災害で活きた心を支えるシニア・ボランティア	ユニバーサル財団／編	ミネルヴァ書房／2007	369.3 サ
災害のあと始末	林 春男／監修	エクスナレッジ／2011	369.3 サ
被災者と災害ボランティアの共生をめざして	崎浜 公之／著	インプレス R&D／2017	369.3 サ
試練と希望	シャンティ国際ボランティア会／編	明石書店／2017	369.3 シ
災害を生き抜く	広瀬 敏通／著	みくに出版／2014	369.3 ヒ
被災者支援のくらしづくり・まちづくり	岩船 昌起／編著	古今書院／2016	369.3 イ
幸せを届けるボランティア 不幸を招くボランティア	田中 優／著	河出書房新社／2017	369.7 タ
小さなパン屋が社会を変える	菅 聖子／著	ウェッジ／2018	588.3 ス

備えあれば憂いなし！

もしもごはん	今泉 マユ子／著	清流出版／2016	369.3 イ
災害支援手帖	荻上 チキ／著	木楽舎／2016	369.3 オ
子どもを守る防災手帖	MAMA-PLUG／編・著	KADOKAWA／2016	369.3 コ
女性のための防災 BOOK		マガジンハウス／2017	369.3 ジ
防災かあさん	みんなの防災部／著	羽鳥書店／2015	369.3 ボ
防災グッズ完全ガイド '18-'19 最新版		晋遊舎／2018	369.3 ボ
仮設のトリセツ	岩佐 明彦／著	主婦の友社／2012	527 イ
どんな災害でもイヌといっしょ	徳田 竜之介／監修	小学館クリエイティブ／2018	645.6 ド
どんな災害でもネコといっしょ	徳田 竜之介／監修	小学館クリエイティブ／2018	645.7 ド

「災害ボランティア」について調べるには

野方図書館、および他の中野区立図書館に所蔵のある資料をもとに
基本的な調べ方をご紹介します。



1. キーワードを集める

✦様々なキーワードを使うことで、資料を効率的に検索できます。

ボランティア 被災 復興 災害 減災 防災 震災 災害対策 災害対策基本法 災害救助法
阪神・淡路大震災 東日本大震災 支援金 義援金 災害準備金 ハザードマップ 仮設住宅
NPO（特定非営利活動） 自助 共助 公助 指定避難所 在宅避難 など

2. 基本的な用語を調べる

✦災害やボランティアに関わる用語の意味を把握しましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
現代用語の基礎知識 2019 自由国民社／編集 自由国民社 2019 年	031 ゲ 2019	野方
教育現場の防災読本 「防災読本」出版委員会／著 京都大学学術出版会 2018 年	374.9 キ	野方

3. 図書を探す

✦テーマの棚に行って探します。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
318	地方自治	369.3	災害・災害救助	527	住宅建築
369	社会福祉	369.7	地域福祉	453	地震学

✦災害対策及びボランティア関連の統計資料に関する情報も調べてみましょう。

資料情報	請求記号	所蔵館
防災白書 平成 30 年版 内閣府／編集 日経印刷 2018 年	369.3 ボ 18	野方
中野区地域防災計画 本冊 中野区防災会議／編 中野区 2018 年	F74A18	野方
中野区地域防災計画 別冊資料 中野区防災会議／編 中野区 2018 年	F74A18-B	野方

✦中野区立図書館利用者用検索機「OPAC（オーパック）」で。

資料のタイトルや著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。
中野区立図書館のHPからも検索できます。

<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

✦国立国会図書館の蔵書目録「国立国会図書館サーチ」で。

国内で刊行され、国会図書館で所蔵された図書・雑誌、その他が検索できます。

<http://iss.ndl.go.jp/>

✦東京都立図書館の「蔵書検索」ほかで。

東京都立図書館所蔵の資料のほか、都内公立図書館の蔵書や専門図書館の検索もできます。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>



4. 新聞・雑誌で調べる

野方図書館では〔朝日、読売、毎日、東京、日経、産経、スポーツニッポン、ジャパントイムズ〕計8紙の原紙を3ヶ月間保存。それ以前に関しては朝日新聞のみ過去20年間の縮刷版を所蔵。雑誌コーナーにある雑誌は、週刊誌は過去3ヶ月間、隔週刊誌は過去6ヶ月間、月刊誌は過去1年間、隔月刊誌は過去2年間保存しています。

なお、中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末から、以下のデータベースサイトをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事
日経テレコン21	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1879年から1999年までの朝日新聞紙面イメージ 1985年から当日の新聞までの記事 ほか
MAGAZINE PLUS	一般雑誌・専門雑誌の雑誌記事検索や論文情報など
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報など

5. インターネットを利用する

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 被災地支援や災害ボランティア情報を掲載

<https://www.shakyo.or.jp/>

国立研究開発法人 防災科学技術研究所 自然災害について基礎的な知識を学べる

<http://www.bosai.go.jp/>

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 震災の経験から防災・減災につながる活動をしている

<http://www.dri.ne.jp/>



6. 関連の政府機関・自治体

内閣府（防災情報のページ）<http://www.cao.go.jp/>

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1 電話番号 03-5253-2111（大代表）

※内閣府の災害関連情報（防災情報のページ）に、「関連省庁の災害情報」リンクがあります。

復興庁 <http://www.reconstruction.go.jp/>

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1 中央合同庁舎4号館 TEL:03-6328-1111（代表）

東京都 <http://www.metro.tokyo.jp/>

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 TEL:03-5321-1111（代表）

中野区 <http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/>

〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1 TEL:03-3389-1111（代表）

年末年始のお休みについて

平成 30 年 12 月 29 日 (土) ~平成 31 年 1 月 3 日 (木) まで休館となります。

新年は、1 月 4 日 (金) より通常開館となります。

年末年始の休館中のご返却は、ブックポストをご利用ください。

なお、CD 及び CD 等付属資料のついた書籍、他区からの借用本は、開館時にカウンターへのご返却をお願い致します。



本を探そう！野方図書館マップ

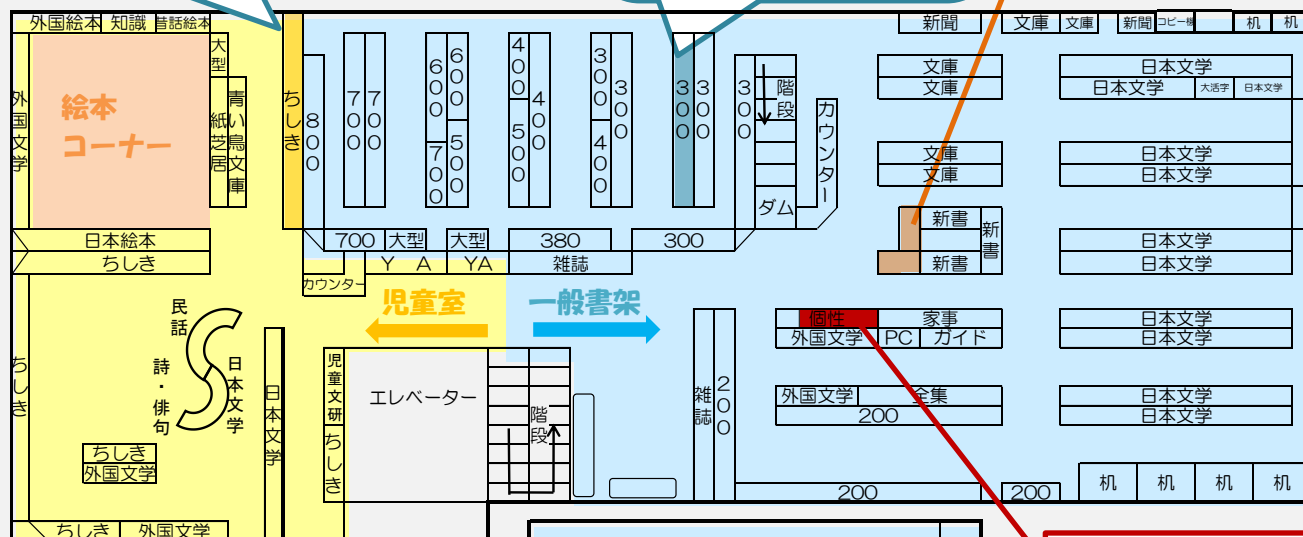
児童室 ちしきの本

児童向けに写真や図を多用し、わかりやすく説明された本は、調べものの第一歩として使えます。子供向けだとはあなどれない本も！

防災や災害ボランティアなどについてもっと調べたいときには、「個性ある図書館」展示コーナーだけでなく、書架にもまだまだ役立つ本があります。

テーマ本

毎月変わるテーマに合わせて選んだ本を展示しているコーナーです。



地域資料

中野区について調べたいときはここへ。中野区的地域資料が集められています。

「個性ある図書館」展示コーナー

朝日新聞縮刷版

朝日新聞の縮刷版を20年分保管しています。



お探しの本が見つからない時には、お気軽に図書館スタッフまでお尋ねください！